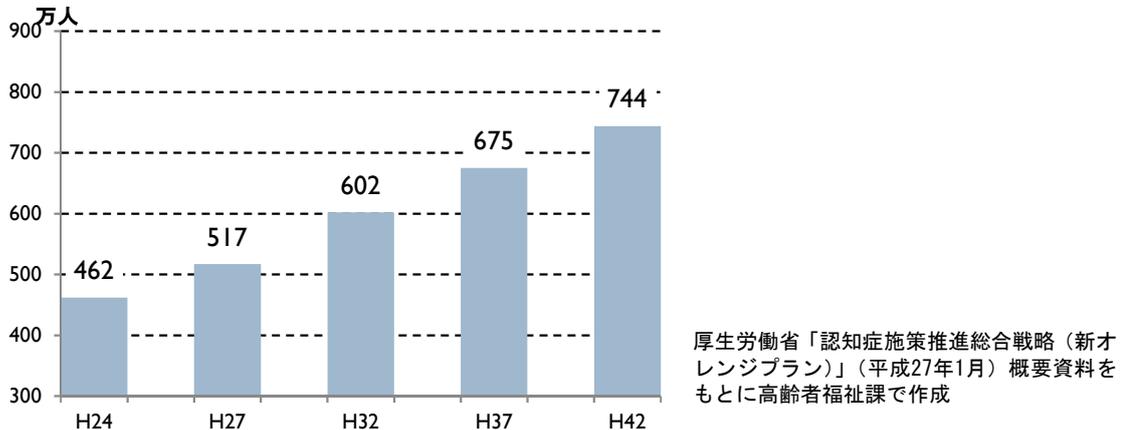


3 認知症の状況

(1) 我が国の認知症高齢者（推計）

- 厚生労働省の公表資料では、平成24（2012）年における我が国の認知症高齢者数は462万人と推計されており、平成37（2025）年には約700万人に増加することが見込まれている。

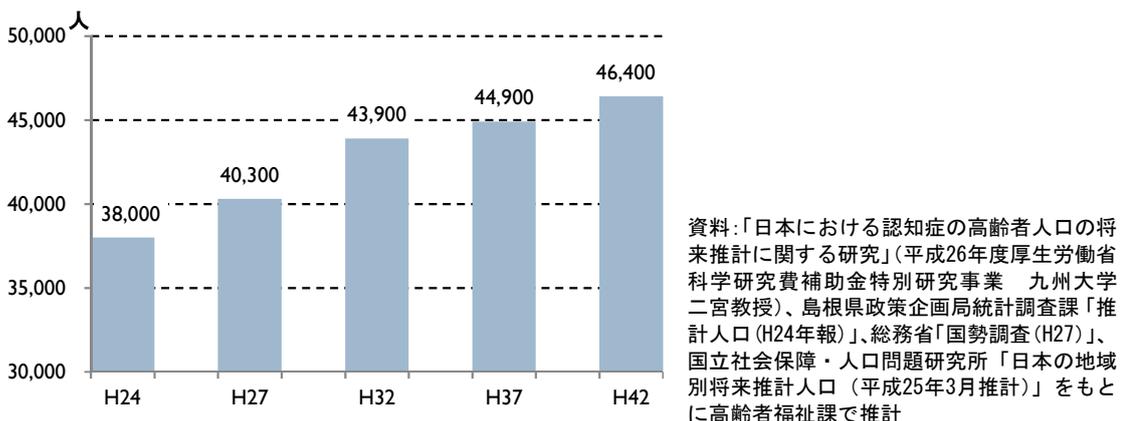
図表2-11 認知症高齢者の推計（全国・各年齢層の認知症有病率が一定と仮定する場合）



(2) 島根県における認知症高齢者（推計）

- 国の推計方法を参考に島根県における認知症高齢者数を推計すると、平成24（2012）年は38,000人。平成37（2025）年には44,900人に増加することが見込まれる。

図表2-12 認知症高齢者の推計（島根県・各年齢層の認知症有病率が一定と仮定する場合）



〔参考〕 認知症高齢者推計における有病率

認知症高齢者数は、「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」（平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業 九州大学 二宮教授）における数学モデルにより算出された2012年の性・年齢階級別認知症有病率（下表）を用いた計算値に、同論文と同様の補正を行って推計した。

	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上
男性	1.94%	4.30%	9.55%	21.21%	47.09%
女性	2.42%	5.38%	11.95%	26.52%	58.88%

(3) 若年性認知症者（推計）

- 64歳以下で発症する認知症（若年性認知症）について、平成21（2009）年3月に厚生労働省が発表した調査結果では、全国における若年性認知症者数は3.78万人と推計されている。
- この調査結果によると、18～64歳人口における人口10万人当たりの若年性認知症者数は47.6人であり、これを島根県の人口（平成29（2017）年10月1日現在の推計人口）に当てはめると、若年性認知症者数は約170人と推計される。